

S1-2 心嚢穿刺

目的；研修修了段階で心タンポナーデの原因、病態、治療、予後について理解し、必要時に指導医の下で施行できるようにする。

	S1	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step1		穿刺・挿入・留置	心嚢水の貯留した患者の画像評価、右心カテーテルの施行・評価、心嚢穿刺・ドレナージの適応ならびに合併症を理解する。		指導医が行う
Step2	S1-2	心嚢穿刺・心嚢ドレナージ	指導医の下で、心嚢穿刺、心嚢ドレナージを施行することができる。心窩部、心尖部、第2-3肋間での穿刺でのドレナージを経験する。	3例	指導医が行う